

福田だより

福田地域交流センター(公民館)0766-31-3582 Eメール tk18fkd@p2.tcnet.ne.jp

NO.090
令和8年
3月1日
福田地域づくり
協議会

福田地域づくり協議会長 森田和夫

今年の前進する年

新しい年が明けました。今年の干支(えと)は馬です。馬年にちなみ政治や経済が飛躍することを期待される声が多く聞こえます。

さて、去年は福田地区自治振興会の名称を変え、「福田地域づくり協議会」を発足させ、新たな気持ちで行事を進めてまいりました。まだスタートラインから一步出たばかりですので、皆さんの期待に沿えないことも多いと思いますが、ご理解の程をお願い申し上げます。しかし、各行事には何人かのサポーターが手を挙げていただき成果が見られました。特に、夏休み交流センター開放は開催日を増やし、各種の体験教室の先生や見守りサポーターに恵まれ、子供達にも良い思い出になるひとときになったと思います。親御さんからも好評の言葉をいただきました。また、文化祭においても、各ブースやステージなどで同様に各地区のサポーターをいただきました。

本年も各部会の行事全てをプロジェクト事業化して、特技を生かしたい方、お手伝いできる方のサポーターを募集し、運営の軽減を図るとともに参加者・実施者ともに楽しくできればと思っております。また、各部会の行事を棚卸し、重複していないか・共同開催できないかなどを精査し、ムリ・ムダ・ムラが無く効果のある形にしてまいります。交流センターでは応募をされる方の連絡をネットや電話などでお待ちしております。

末筆ながら皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



市長への受賞報告

福田地域交流センター 文部科学大臣表彰受賞 2月6日(金)福田地域づくり協議会が、優良公民館として文部科学大臣表彰の栄誉を東京で受けました。

その理由の一つが「福田だより」の発刊です。情報の発信・共有それに伴う募集・案内・実施などの仕組み作りが、14年以上継続されていることが評価されたと考えています。そのうえニュースや広報の専門職の方の力を借りず、ほとんど住民の皆さんの投稿で成り立っていることに注目されています。

また、SNS・ホームページ・結ネットによるDX(デジタル化の有効活用と変革)を駆使していることや、多機能自治などに新たに取り組んでいることも評価されたものと思います。これらは一人の力ではなく、住民の皆さんのご協力あって成り立つことです。

これからも変わらぬご理解とご協力のほどをお願い申し上げます。



【寄稿】辻 少彦名神社 左義長 左義長は、地域によって「どんど焼き」や「道祖神祭り」、「三九郎焼き」など様々な呼び方がされています。

1月15日(木)、神社へ持ち込まれた正月飾り、神棚の御札、書初めなどを「拝殿でお祓い」ののち、左義長会場へ運び再度お祓いを行い火入れ式が行われました。

左義長は、7mのやぐらを組み、火入れ式には、南星中学1年生の源結乃さんと、南条小学校5年の濱田晴介くんが左義長に点火し、無病息災・家内安全等を祈りました。

晴天に恵まれたおかげで、天高く燃え上がり、参拝された30名余りの皆さんからは、青竹が避ける大きな音や書初めが天高く燃え上がるたびに、大きな歓声と拍手が起きていました。

左義長を通じて、少彦名神社氏子の皆さんの願いが届くことお祈り申し上げます。



【寄稿】蔵野町 左義長まつり 毎年恒例の「左義長まつり」(児童クラブ主管)は、1月10日(土)に実施しました。晴天に恵まれ、約30名の参加がありました。

竹で組まれたやぐらの中へ、住民の方々から寄せられた注連飾りや旧年の御札、書き初め等が組められ、神事のあと児童の代表(小学5年男子1名、小学4年男女3名)により点火されました。当日は強い風が吹き、点火後忽ちに大空へ向かって火柱が上がり燃え尽きました。下火になって、各家庭から持ちよりの餅を焼く姿も見られました。

第21回高岡市公民館フェスタ開催 1月31日(土)ウイング・ウイング高岡の高岡市生涯学習センターで第21回高岡市公民館フェスタが開催され、第65回公民館研究大会、公民館PRコーナー・作品展示が行われました。

ホール発表では、福田地域交流センターのオカリナサークルが演奏を披露して喝さいを浴びました。また、真向法体操万葉が体操を披露して、観衆は驚き感心していました。

公民館PRコーナーでは、福田地域交流センターのサークル紹介をし、また、文部科学大臣表彰の受賞内容「福田だよりとSNSを軸に地域づくり～公民館・地域一体の取り組み～」を表現するために、インスタグラムと福田だよりを展示しました。



eスポーツ太鼓の達人の用具を貸し出しています

eスポーツには、判断力や集中力の向上、コミュニケーション能力の育成などの効果があります。いきいきサロン、児童クラブの行事などでお使いください。色々な音楽に合わせて、楽しいですよ！



【寄稿】やぶなみ児童クラブクリスマス会

12月14日(日)にやぶなみ児童クラブでクリスマス会を開催しました。若生町からもご参加頂いたり、やぶなみ地区の次年度新一年生の子供達もお誘いし、参加者28人の子供達が賑やかなクリスマス会を過ごしました。

やぶなみ地区は児童数も増えてきており、今年度は佐野公民館をお借りして開催しました。子供達とは玉入れや風船運び、ビンゴ、そしてクリスマスケーキをみんなで美味しく頂いて楽しみました。



【寄稿】福田福寿会eスポーツ大会 12月3日

(水)11名が参加し、eスポーツ大会(太鼓の達人)を行いました。皆さんまだ、慣れていませんが、一生懸命楽しそうに太鼓を叩き、また機会があれば、来年も参加したいという声も聞かれました。

今回の優勝は、和田上町の頭川賢二さんでした。

eスポーツ大会については、これから参加者をもっと増やして、盛り上げていきたいと思います。



【寄稿】和田中町福寿会忘年会

今年最後の投稿かな？去る12/10(水)和田中町福寿会の秋のレクリエーションが忘年会に様変わりになりましたが、25名の参加で庄川清流温泉ゆずの郷やまぶきへ行って来ました。

余興安来節の踊りに始まり、三段重ねの懐石料理を平らげました。近況等の話題で盛り上がり、18歳と81歳の違いのコントクイズを挟み脳の活性化を図りました。帰路、御菓蔵に立寄りおかきの食べ比べをして、会員の絆を確認し楽しい一日を過ごしました。

★クイズ一例 「道路を爆走するのが18歳、逆走するのが81歳」

皆さん良いお年を



防災備品等の購入 12月7日(日)福田地域総合防災訓練には多くの皆様に参加いただきありがとうございました。参加者の皆様には、防災用備品等を説明させていただきましたが、改めて紹介します。

福田地域づくり協議会が、市の補助金を活用して購入した備品等は、次のとおりです。①防災用倉庫 1基を購入し設置しました。この倉庫に防災用備品等を入れておきます。②2坪大のテントを2張 ③アルカラ(災害時対応型パーテーション) 2基。通常時はパーテーションやホワイトボード、テーブルとして日常使いできるほか、非常時はベッドとしても使用できる多機能なものです。④ハロゲン投光器 2個・防雨型コードリール 2個 ⑤パーソナルテント 1張 授乳・更衣時等に使用 ⑥洋式便器用セット・消耗品。非常時用ポータブルトイレ ⑦非常用持ち出し袋 ⑧発電機 以上です。



防災用倉庫



テント2張



アルカラ



ハロゲン投光器・防雨型コードリール



福田地域総合防災訓練

**みんなで一緒に！
防災訓練に行こう！**

消防車 警備隊 消防士さんよ！
消防士さんよ！

日時 12月7日(日) 午前10時から正午まで

場所 福田地域全域 → 福田地域交流センター(公民館)

主催 福田地域づくり協議会

お問い合わせ先 福田地域交流センター(公民館) 31-0542



パーソナルテント



洋式便器用セット



非常用持ち出し袋

福田公民館インスタグラム・ホームページをご覧ください！ 公式ラインに登録ください！
イベントの写真・動画・コメントを「公式ラインで」送って下さい！

福田地区の「デジタル情報発信のシステム」が整備されました。

- ★ 大事な情報が素早く届き、いつでも見られます。 ★ 講座の申し込み等がスマホで簡単に出来ます。★ 写真・動画を公式ラインで送れば、直ぐにインスタにアップされます。
- ★ 下部のQRコードをスキャンしてつなげて下さい。
- ★ 結ネット(自治振のネットワーク)…関心のある方は公民館にお問合せください。

公式Instagram

公式ライン

ホームページ

